

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達線事業所 p o n o p o n o

公表日 令和7年 4月 30日

※匿名性を考慮し、無記名での回答と郵送での回収を実施した。

利用児童数 令和7年1月31日

25名

回収数 22名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2	1		・未記入1 ・いろいろな大きさの部屋があり、その時々に応じて過ごしやすいようになっていると思う。 ・フリースペースが狭く感じる。	訓練指導室は、51.9㎡あり、うち2部屋の完全個室を設置しています。設置基準である児童一人当たり3㎡以上を守り、個別指導及び小集団活動が可能なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21			1	・とても手厚く配置されていると思う。	基準人員（児童発達支援管理責任者1名、児童（心理）指導員2名）に加え、公認心理士1名、保育士1名が常勤として勤務しています。また、作業療法士も月に1～2回勤務しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	2	1	1	・心理士以外のスタッフは十分に理解しているように感じない。観察力が低い。	所内外の研修への参加、自己研鑽に努め、専門性の高い療育を提供できるよう努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	2			・未記入1	支援プログラムの周知徹底と、日々の支援内容についてご理解いただけるよう説明していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1			・不確かな情報を伝えられて困ったことがあった。	お子様の特性理解とお子様と保護者様のニーズに合った計画が立てられるよう努力いたします。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	2		1		個別支援計画の説明時に、保護者様にご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	2				日々の療育のフィードバックの中で、どんなところにアプローチしている活動なのか、どんな目標に対しての支援なのか等を、さらにお伝えできるよう努力いたします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	5	1			変化に脆弱なお子様、緊張の高いお子様に早く慣れていただけるよう、大きな流れは変えず、内容も繰り返し行うことがあります。また、認知発達の促しや物事を覚えてもらうために繰り返し行うことがあります。その際の理由や見通しについて、保護者様にご理解いただけるよう説明していきます。
保護者	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3		16	2	・未記入1 ・特に希望していない。 ・幼稚園の先生が見学に行くと聞きました。	近隣保育園様、幼稚園様、関係機関の方々には、施設見学にお越しいただいております。それらのつながりを大切にし、今後、交流の機会が持てるか検討して参ります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	15	1	・未記入1 ・家族として子どもの為にできることを一緒に学べたら良いと思う。 ・今後実施されるのであれば参加したい。 ・療育の時に気になることを相談できている。また気にかけていただいている。 ・半年に1回でもいいので、勉強できる機会があると良い。 ・一度もない。	ペアレント・トレーニングもしくは勉強会を実施したいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	2			・検査や受診予約の日程をうろ覚えにされて、支援に対する真剣さが伝わらない。	フィードバック時、面接時にメモを取らせていただく等、大事なお話を聞き逃さないようにいたします。
保護者	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	5			・どのくらいのペースで面談をするのが適切かわからないが、困りごとに対するレスポンスはもらえている。	保護者様の相談のタイミングを逃さないように、面接のお声かけをさせていただきます。

への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	1			・熱量が違い過ぎる。子どもへの対応を見ていると学べることはない。	保護者様のご要望にお応えできるよう努力してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	16	3	・機会がもうけられるのであれば参加を検討したい。 ・親同士のつながりを持てる機会がないので、情報交換や交流ができればいいと思う。 ・保護者同士の交流の機会があると嬉しい。 ・同じような悩みを持つ保護者同士の交流等があると良い。 ・ない。	保護者様の交流会や勉強会の企画を検討いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22					引き続き、相談のしやすい雰囲気やお声かけを心がけていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22				・不確かな情報を伝えられて困ったことがあった。	各地域の正確な情報を入手できるよう心がけます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	4	1	2	・領収書等の紙が多いので、可能なものはLINE等で配信にして欲しい。 ・通所するようになってから、HPを見ることが無くなった。	活動内容や行事、連絡をLINEやHP、Instagramにアップしています。その情報を保護者様にわかりやすくお伝えする工夫をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22					今後も引き続き、留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2		1	・LINEで周知され、訓練の様子もHPやInstagramにアップされている。 ・実施されていないと思う。	マニュアル等は玄関の掲示板に開示しております。また、実施した訓練や、年度ごとに改定する計画については、HPやInstagramにアップしており、その都度、LINEにてアップ情報をお伝えしております。保護者様がわかりやすいような掲示やご案内ができるよう工夫いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18		1	3	・実施されていないと思う。	マニュアル等は玄関の掲示板に開示しております。また、実施した訓練や、年度ごとに改定する計画については、HPやInstagramにアップしており、その都度、LINEにてアップ情報をお伝えしております。保護者様がわかりやすいような掲示やご案内ができるよう工夫いたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1				日々の療育中の事故防止、室内点検や避難訓練を徹底して行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1		1	・一度もないのでわからない。	お陰様で大きな事故等は発生していません。万が一、発生した場合には、迅速に連絡と対応をいたします。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	1			・先生方に対する安心感はとてもあるようです。今日は誰先生かな？と楽しみに通っている。	安心して通所できるよう、スタッフの質の向上、接遇等、引き続き努力して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	4			・言葉には出ていないが、いつもニコニコして通っている。 ・通い始めて間もないが、全く嫌がらずに通えている。 ・たまに行きたくない的な事を言っているが行ったら楽しんでる。 ・行く前日には「ポノポノさん行けるの？」と楽しみにしている。 ・保育園の方が楽しいと言うことが多いが、嫌がってはいない。	お子様の特性に合わせて、楽しい療育を心がけていきます。課題によっては、少し頑張らなければいけないことがあるかもしれませんが。そのあとは、しっかりフォローしてまた楽しく通えるようにしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	3			・いつも楽しいプログラムを用意してくださり、満足している。 ・最近はどうですか？と聞いていただけて、話しやすい環境だと思う。	本当に子どもに合っているのか？成果が見えない…などの疑問や不安にも、しっかり対応させていただきます。その都度、個別支援計画を見直し、適切で満足していただける療育を提供出来るよう努力いたします。